



年経れば 齢は老いぬ しかはあれど

老いて学わば もの思ひもなし

枕草子 21 段より

若い時には古典文学は読んでもストーリーを追うことで精いっぱい、学校では言葉の解釈や、文法に終始していました。

時間的にも精神的にも余裕のある年齢となった今、シニア大学で改めて源氏物語、枕草子を学ぶ機会を得、紫式部や清少納言の生きた時代背景や人物像に目を向け、関連する図書を多く読み「調べて知れば知るほど、学ぶ喜びは深くなる」という言葉を実感しています。この気持ちをこの和歌に仮託してみました。